

その他の事業における実績と見直し案			
その他の事業 P1.2			担当課
1	P1	<a href="#">児童館機能の整備</a>	子どもわかもの課
2	P1	<a href="#">こどもの遊び場の活用</a>	子どもわかもの課
3	P1	<a href="#">生活困窮世帯中学生の学習支援</a>	子育て支援課 生活支援一課
4	P1	<a href="#">中高生と赤ちゃんのふれあい体験</a>	子どもわかもの課
5	P2	<a href="#">産後の支援</a>	子育て支援課
6	P2	<a href="#">地域の子育て支援者の人材育成</a>	子育て支援課
7	P2	<a href="#">地域の子育てボランティアの育成</a>	子育て支援課

	児童館機能の整備 (か所数)	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	実績	計画		
	子どもわかもの課	3	3	3	4	3	4	3	5	5			
見直し後	確保方策の実施状況と今後の方向性	平成28年度新規1ヶ所については、施設の確保が出来ず、未実施。3館に加えて青少年会館との連携により、地域の充実を図っています。											
	H30以降の見直しに対する考え	平成28年度に計画した1ヶ所整備について、児童館機能のうち、未就学児童を対象とした事業については、常盤平児童館の中におやこDE広場（地域子育て支援拠点事業）を設置します。小中学生の居場所づくりについて、平成29年度2ヶ所整備を行います。											
	こどもの遊び場の活用 (か所数)	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	実績	計画		
	子どもわかもの課	—	2	2	3	2	3	2	5	5			
見直し後	確保方策の実施状況と今後の方向性	こどもの遊び場については、平成27年度より遊び場の有効活用の観点から「冒険こどもの遊び場」及び「農園こどもの遊び場」を実施してきました。しかしながら、こどもの遊び場については、近隣の公園等との役割の見直しが課題となっている事から、活用方法についても併せて見直していきます。現状では、遊び場の有効活用となっていない状況である為、開催方法及び開催場所について、検討が必要です。											
	H30以降の見直しに対する考え	「農園こどもの遊び場」については、今後も継続していきます。運営方法について、事務局となっている団体（相談員や市子連など）の協力を依頼していきます。また、「冒険こどもの遊び場」については、森の子ども館との統合により実施します。											
	生活困窮世帯の中学生の学習支援 (人)	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	見直し後	計画	見直し後	
	子育て支援課 生活支援一課	30	60	108	90	195	90	290	90	290	90	290	
見直し後	確保方策の実施状況と今後の方向性	対象拡大（H26年度）中学生→（H29年度）小学5年生～高校生 会場拡大（H26年度）市内1ヶ所→（H29年度）市内4ヶ所 既に量の確保はできていると考えています。 今後は地域性を考慮し拡大を検討（最大1～2ヶ所）											
	H30以降の見直しに対する考え	上記のとおり、量の確保はできていると考えているため、概ね現状の事業規模において内容の充実を図る。											
	中高生と赤ちゃんのふれあい体験 (校)	H26		H27		H28		H29		H30		H31	
		実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	実績	計画		
	子どもわかもの課	4	5	6	7	5	7	7	9	9			
見直し後	確保方策の実施状況と今後の方向性	平成29年度は計画通り、6校（高校4校、中学校2校）での実施見込みです。実施校においては、思春期の中高生に必要な体験として、継続的な実施となっているため。新規の学校に対して、事業のPR・広報活動を継続的に行いながら、協力校を増加させていきます。											
	H30以降の見直しに対する考え	当初計画の目標を達成するため、事業のPR・広報活動を継続的に行いながら、協力校を増加させていきます。特に中学校での実施については、おやこDE広場、子育て支援センター（地域子育て支援事業）との連携が不可欠であることから、地域での事業の現況について担当課との情報共有により、拡大を図っていきます。											

	産後の支援 (人)	H26	H27		H28		H29		H30	H31
		実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	計画
		母子保健担当室 →子育て支援課	150	180	124	210	139	240	156	270
見直し後	確保方策の実施状況と今後の方向性	「出産直後」から「出生直後」に要綱を改正し、対象者の拡大を図るとともに、提供会員の増加を目指す								
	H30以降の見直しに対する考え	特になし								

	地域の子育て支援者の人材育成 (人)	H26	H27		H28		H29		H30	H31
		実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	計画
		子育て支援課	70	140	45	180	82	250	80	320
見直し後	確保方策の実施状況と今後の方向性	子育て支援員研修受講者（H26年度）39人→（H29年度）80人※見込み既に量の確保はできていると考える。								
	H30以降の見直しに対する考え	特になし								

	地域の子育てボランティアの育成 (人)	H26	H27		H28		H29		H30	H31
		実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績 (見込み)	計画	計画
		子育て支援課	20	50	15	50	49	50	50	50
見直し後	確保方策の実施状況と今後の方向性	毎年、子育て中家族のニーズに合った、様々な子育て支援活動の企画・立案・実施が出来るプレイリーダーの育成に繋がる講座を開催している。								
	H30以降の見直しに対する考え	特になし								